

令和4年度地方創生臨時交付金事業 事業効果検証資料

事業名	サイクルツーリズム造成事業
事業期間	令和4年7月4日～令和5年3月31日
事業費	10,077,100円
事業対象	市内観光事業者
実施方法	直営・ <u>委託</u> ・補助金交付・助成金交付
事業目的	コロナ禍においてアウトドアのニーズが高まりつつある状況の中、E-バイクを活用したサイクルツーリズムを構築することでアフターコロナの観光需要（アウトドア）の取り込みを図る。
事業概要	E-バイク購入…10台 その他付属品（ヘルメット、予備バッテリー、サイクルライト、サイクルスタンド、サイクルGPS、自転車用ロック等） ウェブサイト構築…一式、動画作成（ロング/ショート）…一式 チラシ…5,000枚、リーフレット…7,000枚、ポスター…200枚
スケジュール	令和4年 7月1日 業務執行、7月4日 契約締結 9月23日 モニターツアー実施（参加者25名、約4km） 10月5日 モニターツアー実施（参加者5名、約22km） 令和5年 3月31日 業務完了及び完了検査
効果検証	<p>にかほ市は海から直線距離で2,236mの標高を有する鳥海山があるなど、勾配がきつい道が多いため、これまではサイクリングのできるコースや場所が限られていた。また、市内で人気のある観光地は山側に位置することから車で訪れる必要があり、JR駅や道の駅からのアクセスがよいとは言えない状況であった。今回購入する自転車は、マウンテンバイク型E-バイクを採用したことで悪路や坂道に強いといった特徴があることから、これまでは不可能だった海岸エリアから山側観光地まで一気に駆け上がることができるようになった。</p> <p>E-バイクの購入後、にかほ市内において9月と10月に実証モニターツアーを実施した。9月は市内の比較的平坦な道を中心に短い距離で多くの人に触れてもらうことを目的に約4kmのコースを設定した。10月は本格的なガイドツアーを意識した形で海側から山側にある観光地へ約22kmのコースを設定した。利用者のアンケート結果から、90%以上の利用者が「E-バイクは楽しい」という前向きな回答が得られた。また、ガイドツアーに加えて自分で自由に動けるレンタサイクルの要望も多く挙げられたため、今後の活用について検討していく必要がある。</p> <p>一方課題としては、冬期間は雪の影響で稼働率が低下すること、ガイドツアー時に風が強い場合は列後方に声が届かないなど運用上の課題も見られたため次年度以降に事業の磨き上げを行う必要がある。</p>